

大阪成蹊大学 教職履修カルテ

取得予定免許： 保育士* ・ 幼 ・ 小 ・ 特別支援

※該当するものに○をする。

教育学部 教育学科 初等教育専攻 幼児教育コース

学籍番号： 氏名：

1. 教職履修カルテの目的

教職課程・保育士養成課程を履修するみなさんには、「教職履修カルテ」の作成が求められています。教職履修カルテは、教員免許状・保育士資格の取得に必要な科目の修得状況のほか、履修上の課題や課題達成状況などを、みなさんが記入するものです。履修状況の記録により、みなさんによる計画的な履修と、大学教員による系統的な指導につなげることを目的としています。

2. 教職履修カルテの活用

(1) 「教職実践演習」「保育・教職実践演習」での活用（4年生）

教職課程の科目として「教職実践演習」「保育・教職実践演習」が必修となっています。この科目は「教員（保育士）として最小限必要な資質・能力を確実に身に付け、またそのことを確認する」科目であり、教職課程・保育士養成課程における「総まとめ」の科目として位置づけられるものです。この科目で、1年生から4年生までに積み上げてきた教職課程・保育士養成課程の学びを振り返りながら、教職・保育職に就くに当たっての到達点、未到達点を明らかにし、さらなる学びを深めるための指針を得ることが求められます。そのため、4年間の自身の学びを振り返る資料として、教職履修カルテの存在はとても大きいものとなります。

(2) 4年間の学びの蓄積・記録としての活用（1～4年生）

教職履修カルテは、上記のように、1年生から4年生の4年間の教職・保育職の学びを蓄積していくものです。そのため、定期的に自身の学びを省察し、自分の強みを見極めたり、自分の弱みを明確にしたりして、次の学びにつなげるために活用することが求められます。毎学期末、この教職履修カルテに記入する機会を設けます。また、みなさん自身が積み上げてきた学びを具体的にあらわす「証拠」として、課題レポートや発表資料など具体的な資料を保存・保管しておくことも大切です。特に、各実習におけるレポートは、必ず保存・保管しておいてください。

3. 記入上の注意

教職履修カルテは、科目別評価、資質能力評価、各学年での取り組み、教職課程に関わるレポート、の四つの柱で構成されています。

(1) 科目別評価

各空欄には、「修得時期」「成績」「自己評価」「この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと」を記入します。単位が修得できた科目のみ、以下に示すように記入します。

科目名	修得時期	成績	自己評価（○で囲む）	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
教育学入門	1年次 後期	秀	よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	現代の教育問題について、研究の蓄積から分析する視点を学んだ。教壇に立った際にも様々な子どもがいることが想定されるため、子どもへの対応を模索したい。

(2) 資質能力評価

教職課程・保育士養成課程での学びを確かめるために、「使命感や責任感、教育的愛情等に関する事項」「幼児児童生徒理解や学級経営等に関する事項」「社会性や対人関係能力に関する事項」「教科・保育内容等の指導力に関する事項」の項目を設けています。これら四つの項目についての、みなさんの理解を記入してください。

(3) 各学年での取り組み

教職課程・保育士養成課程履修中に、特にがんばった取り組みや、その取り組みを通じて考えたことについて記入してください。

(4) 教職課程に関わるレポート等

教職履修カルテは、みなさんが取り組んできた教職課程における学習を蓄積していくものです。毎学期、自分の学習を振り返り、特に力を入れて取り組んだレポートや課題などを選び、挟み込んでおきましょう。ただし、幼児・児童・生徒の個人情報には削除したり、記載しないようにしたりするなど、注意しましょう。挟み込むものは、特に興味を持った科目で取り組んだ課題や最終レポート、体験活動記録、実習日誌、指導案、模擬授業の板書の写真、自作の教材などです。

4. 毎学期末に必要な事項を記入後、担当教員に提出チェックを受けてください。

※4 年後期分は、教職実践演習時に適宜提出チェックを受けてください。

提出チェック【教員記入欄】

担当教員は、下記の手順で提出チェックを行ってください。

- ① 3段階の指標で学生の資質能力に関して判断し、資質能力欄にチェックを入れる。
- ② 教員確認欄では、印鑑・サイン等で確認を行った教員の氏名を記載する。

*指導上必要な場合は、学生に対するコメントを記入する。

1 年前期		1 年後期		2 年前期	
資質能力	教員確認	資質能力	教員確認	資質能力	教員確認
☐ 十分身についている ☐ 身についている ☐ 課題がある		☐ 十分身についている ☐ 身についている ☐ 課題がある		☐ 十分身についている ☐ 身についている ☐ 課題がある	
2 年後期		3 年前期		3 年後期	
資質能力	教員確認	資質能力	教員確認	資質能力	教員確認
☐ 十分身についている ☐ 身についている ☐ 課題がある		☐ 十分身についている ☐ 身についている ☐ 課題がある		☐ 十分身についている ☐ 身についている ☐ 課題がある	
4 年前期		4 年後期			
資質能力	教員確認	資質能力	教員確認		
☐ 十分身についている ☐ 身についている ☐ 課題がある		☐ 十分身についている ☐ 身についている ☐ 課題がある			

※節目でアドバイザーと面談し、学びに対するフィードバックを得ます。

1. 科目別自己評価

■大学が独自に設定する科目

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
学校教育論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
学校・施設 ボランティア	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
海外教育演習	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	

■教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
日本国憲法	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
スポーツ演習 I or II	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
健康科学	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
英語基礎 I	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
英語基礎 II	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
情報リテラシー I or 統計学基礎	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	

【幼稚園教諭一種免許状に必要な科目】

■教育の基礎的理解に関する科目

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
教育学概論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
教職論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
教育社会学	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
教育心理学	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
特別支援 教育概論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
保育教育課程論 (幼稚園)	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	

■道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
教育方法論・ ICT 活用	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
幼児理解	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
学校教育相談	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	

■領域に関する専門的事項

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
領域 (健康)	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
領域 (人間関係)	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
領域 (環境)	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
領域 (言葉)	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
領域 (音楽表現)	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
領域 (造形表現)	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	

■保育内容の指導法(情報通信技術の活用を含む。)

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
保育内容総論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
健康領域 指導法	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
人間関係領域 指導法	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	

環境領域 指導法	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
言葉領域 指導法	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
表現領域 指導法Ⅰ	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
表現領域 指導法Ⅱ	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	

■教育実践に関する科目

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだ こと・さらに学ぶべきこと
教育実習事前事 後指導(初等)	年次		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
教育実習Ⅰ (初等)	年次		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
教育実習Ⅱ (初等)	年次		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
幼稚園体験活動	年次		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
教職実践演習 (幼稚園、小学校)	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
保育・教職実践 演習(幼稚園)	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	

【保育士資格*に必要な科目】

★の科目は、幼稚園免許と重なる科目です。「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」「幼稚園免許に必要な科目」ですすでに記入済みの場合は、「修得時期」「成績」のみ記入してください。

■教養科目

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
成蹊基礎演習Ⅰ	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
★情報リテラシーⅠ or 統計学基礎	年次		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
★日本国憲法	年次		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
★英語基礎Ⅰ	年次		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
★英語基礎Ⅱ	年次		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
★健康科学	年次		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
体育実技	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	

■保育の本質・目的に関する科目

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
保育原理	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
★教育学概論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
子ども家庭福祉	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
社会福祉	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
子ども家庭支援論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
社会的養護Ⅰ	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
★教職論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	

■保育の対象の理解に関する科目

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
保育の心理学	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
子ども家庭支援の心理学	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	

★幼児理解	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
子どもの保健	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
子どもの食と 栄養	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	

■保育の内容・方法に関する科目

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだ こと・さらに学ぶべきこと
★保育教育 課程論 (幼稚園)	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
★保育内容 総論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
★健康領域 指導法	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
★人間関係領 域指導法	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
★環境領域 指導法	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
★言葉領域 指導法	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
★表現領域 指導法Ⅰ	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
★表現領域 指導法Ⅱ	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	

★領域 (健康)	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
★領域 (言葉)	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
★領域 (音楽表現)	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
★領域 (造形表現)	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
乳児保育Ⅰ	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
乳児保育Ⅱ	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
子どもの 健康と安全	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
障害児保育	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
社会的養護Ⅱ	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
子育て支援	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	

■保育実習・総合演習

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
保育実習 I—1	年次		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
保育実習 I—2	年次		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
保育実習指導 I—1	年次		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
保育実習指導 I—2	年次		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
★保育・教職 実践演習 (幼稚園)	年次		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	

■選択必修科目

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
★教育社会学	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
★特別支援 教育概論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
★教育方法 論・ICT 活用	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
★領域 (人間関係)	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	

★領域 (環境)	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
ピアノ実技Ⅰ	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
ピアノ実技Ⅱ	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
ピアノ実技Ⅲ	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
歌唱指導法	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
リトミック	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
子どもと ワークショップ	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
保育実習Ⅱ	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
保育実習指導 Ⅱ	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
保育実習Ⅲ	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
保育実習指導 Ⅲ	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	

【小学校教諭一種免許状に必要な科目】

■教育の基礎的理解に関する科目

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
★教育学概論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● ● ●	
★教職論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● ● ●	
★教育社会学	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● ● ●	
★教育心理学	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● ● ●	
★特別支援 教育概論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● ● ●	
教育課程論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● ● ●	

★は、幼稚園教諭一種免許状と重なる科目です。ここでは履修時期、成績のみ記入してください。

■道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
道徳の理論及び指導法	年次期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
総合的な学習の時間の指導法	年次期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
特別活動の指導法	年次期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
★教育方法論・ICT活用	年次期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
生徒・進路指導論	年次期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
★学校教育相談	年次期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	

★は、幼稚園教諭一種免許状と重なる科目です。ここでは履修時期、成績のみ記入してください。

■教科に関する専門的事項

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
国語科内容論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
社会科内容論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
算数科内容論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
理科内容論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
生活科内容論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
音楽科内容論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
図画工作科 内容論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
家庭科内容論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
体育科内容論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
体育原理	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
運動学	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	

生理学Ⅰ	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
衛生学	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
外国語(英語)科 内容論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
英語音声学・ 音韻論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
英語文学史Ⅰ	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
リーディング スキルズⅠ	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
リスニング スキルズⅠ	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
異文化理解	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	

■各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）

科目名	修得時期	成績	自己評価（○で囲む）	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
国語科指導法	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● ——— ● ——— ●	
社会科指導法	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● ——— ● ——— ●	
算数科指導法	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● ——— ● ——— ●	
理科指導法	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● ——— ● ——— ●	
生活科指導法	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● ——— ● ——— ●	
音楽科指導法	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● ——— ● ——— ●	
図画工作科 指導法	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● ——— ● ——— ●	
家庭科指導法	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● ——— ● ——— ●	
小中保健体育科 指導法	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● ——— ● ——— ●	
小中英語科 指導法	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● ——— ● ——— ●	

■教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
国語科教育 実践演習	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
社会科教育 実践演習	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
算数科教育 実践演習	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
理科教育 実践演習	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	

■教育実践に関する科目

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
教育実習事前事後指導(初等)	年次		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
教育実習Ⅰ (初等)	年次		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
教育実習Ⅱ (初等)	年次		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
学校体験活動Ⅰ (初等)	年次		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
学校体験活動Ⅱ (初等)	年次		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
教職実践演習 (幼稚園、小学校)	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	

【特別支援学校教諭一種免許状(知的・肢体不自由・病弱)に必要な科目】

■特別支援教育の基礎理論に関する科目

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
特別支援教育原論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	

■特別支援教育領域に関する科目

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
知的障害者の心理・生理・病理	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
肢体不自由者の心理・生理・病理	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
病弱者の心理・生理・病理	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
知的障害教育論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
障害発達支援論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
肢体不自由教育論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
障害共生支援論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	
病弱教育論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 	

■免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
視覚障害総論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
聴覚障害総論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
発達障害総論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
重度重複障害 総論	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
障害者の生理病理 と指導の方法	年次 期		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	

■心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習

科目名	修得時期	成績	自己評価(○で囲む)	この科目を通して、あなたが学んだこと・さらに学ぶべきこと
教育実習事前事後指導(特支)	年次		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	
特別支援学校教育実習	年次		よく身に付いた 身に付いた 努力が必要 ● — ● — ●	

Ⅱ．資質能力評価

教職実践演習は、教職課程の他の授業科目の履修や教職課程外での様々な活動を通じて、学生が身に付けた資質能力が、教員として最小限必要な資質能力として有機的に統合され、形成されたかについて、課程認定大学が自らの養成する教員像や到達目標等に照らして最終的に確認するものであり、いわば全学年を通じた「学びの軌跡の集大成」として位置づけられるものです。教職実践演習では、教員として求められる以下四つの事項を含めることが適当とされています。教職課程を履修する際にも、これら四つの事項について、理解を深めていきましょう。

含めることが必要な事項	到達目標
1. 使命感や責任感、教育的愛情等に関する事項	・教育に対する使命感や情熱を持ち、常に子どもから学び、共に成長しようとする姿勢が身に付いている。 ・高い倫理観と規範意識、困難に立ち向かう強い意志を持ち、自己の職責を果たすことができる。 ・子どもの成長や安全、健康を第一に考え、適切に行動することができる。
2. 社会性や対人関係能力に関する事項	・教員としての職責や義務の自覚に基づき、目的や状況に応じた適切な言動をとることができる。 ・組織の一員としての自覚を持ち、他の教職員と協力して職務を遂行することができる。 ・保護者や地域の関係者と良好な人間関係を築くことができる。
3. 幼児児童生徒理解や学級経営等に関する事項	・子どもに対して公平かつ受容的な態度で接し、豊かな人間的交流を行うことができる。 ・子どもの発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解し、適切な指導を行うことができる。 ・子どもとの間に信頼関係を築き、学級集団を把握して、規律ある学級経営を行うことができる。
4. 教科・保育内容等の指導力に関する事項	・教科書の内容を理解しているなど、学習指導の基本的事項（教科等の知識や技能など）を身に付けている。 ・板書、話し方、表情など授業を行う上での基本的な表現力を身に付けている。 ・子どもの反応や学習の定着状況に応じて、授業計画や学習形態等を工夫することができる。

出典：文部科学省「教職実践演習（仮称）について」

(https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/attach/1337016.htm)

※問いは、「教育・保育」「幼児・児童・生徒」と各免許種に対応するために併記されています。中学校であれば「教育・生徒」、幼稚園であれば「保育・幼児」というように、希望する免許資格に応じて使用する言葉を選びながら回答してください。

問		問	答欄
なぜ教員・保育士になろうと 考えたのですか？ 教員・保育士は、どのような 役割を持っていますか？ <使命感や責任感、教育的愛情等に関する 事項>	1 年次 前期末		
	4 年次 前期末		
よりよい教育・保育活動を行 うためにどのような他者 と、どのように連携・協力する 必要がありますか？ <社会性や対人関係能力に関する事項>	3 年次 前期末		
	4 年次 前期末		
教員・保育士として幼児・ 児童・生徒にどのように接し ますか？ <幼児・児童・生徒理解や学級経営等に 関する事項>	1 年次 後期末		
	2 年次 後期末		
	3 年次 後期末		
	4 年次 前期末		
よい授業・保育活動とは、 どのようなものですか？ よい授業・保育活動を行う ために何が必要ですか？ <教科・保育内容等の指導力に関する事項>	1 年次 後期末		
	2 年次 後期末		
	3 年次 後期末		
	4 年次 前期末		

Ⅲ. 各学年の取り組み

このページには、教職課程の履修や教員採用試験に向けて、授業・クラブ活動・ボランティア活動など、特にがんばったこと・考えたことについて、学期ごとに記入してください。

学年	学期	特徴的な取り組み
1 年	前期	
	後期	
2 年	前期	
	後期	
3 年	前期	
	後期	
4 年	前期	
	後期	

〈メモ欄〉

Ⅳ. 教職課程に関わるレポート等

このページ以降、教職課程の授業で特に力を入れて取り組んだ課題やレポートなどを挟み込んでください。

- ・特に興味を持った科目で取り組んだ課題や最終レポート
- ・体験活動記録
- ・介護等体験の記録
- ・実習日誌
- ・指導案
- ・模擬授業の板書の写真
- ・自作の教材